

「地域の景観まちづくり や社会資本整備を通じた 景観形成活動」

令和元年11月29日

株式会社 ブレーンス

■活動組織の概要

- 昭和47年の会社設立以来、一貫して山梨県の土木・建築に関する調査・計画・設計等の業務を行ってきた建設コンサルタントです。
- 平成12年に都市計画、景観まちづくり、公園や施設デザイン等を担う専門部署を設置し、美しい県土づくりの観点から、景観形成活動に積極的に取り組んできました。

■活動の全体像

1 行政計画づくりにおける積極的な住民参加



2 景観まちづくり活動に対する技術的支援

3 景観に配慮した施設デザイン

1 行政計画づくりにおける積極的な住民参加

◇官民協働のワークショップ



・ワークショップの様子



・ワークショップかわら版の発行

◇景観資源を実際に体感するフィールドワーク



・ 棚田の風景の見学



・ 歴史的景観資源の見学

◇住民による手づくりのシンポジウム



・ ワークショップ成果の展示



・ パネルディスカッション

2 景観まちづくり活動に対する技術的支援

◇景観活動団体やまちづくり団体への支援



・ 意見をまとめるためのファシリテート（富根津クラブ）



・ 祭りの盛り上げ企画（河口浅間まちづくりの会）



・ 鏝絵を顕彰するためのまち歩き（NPO文化資源活用協会）



・ まちづくりイベントへの参画（市川地区中央部まちづくり懇談会）

◇研究活動に対する技術的支援

○アルプス通り・景観コリドー研究会の活動支援



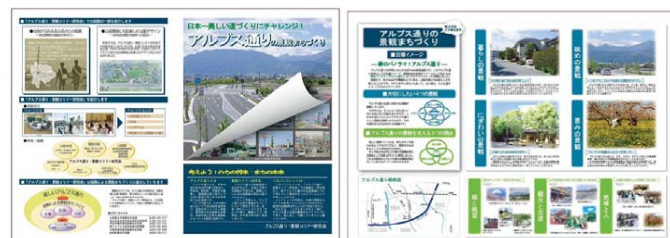
・ 研究会



・ ワークショップ



・ 写真コンテストの審査



・ 作成したパンフレット

3 景観に配慮した施設デザイン

◇用・強・美のバランスのとれた施設デザイン

○道路



・ 眺望景観を活かした精進湖畔線のデザイン

○橋梁



・ 近代土木遺産である佐伯橋の改修デザイン

○駅前広場



・ 石和温泉駅北口駅前広場のデザイン

○公園



・ 借景を活かした八木崎公園のデザイン

2 景観まちづくり活動に対する技術的支援

事例 1

富士河口湖町河口地区の景観まちづくり活動支援
ー 河口浅間まちづくりの会 ー

■富士河口湖町河口地区とは



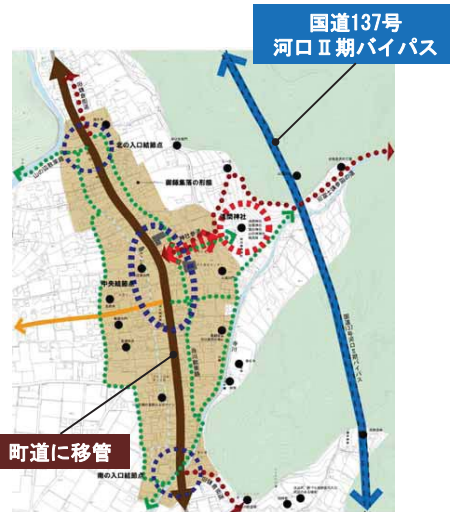
■景観まちづくりの契機



・河口浅間神社



・三浦の門



■景観まちづくり活動の支援

◇勉強会の開催支援



・勉強会



・ワークショップ

◇まち歩きの実施支援



・まち歩き



・まち歩き

◇旧国道137号（河口浅間通り）の町道移管に伴う「道づくり住民プラン」の作成支援



・道づくり住民プラン

○完成した河口浅間通り



・改修前



・改修後



・改修後

◇河口浅間神社で行われる例大祭での盛り上げ企画の実施支援



・地域の歴史にまつわるオリエンテーリングや紙芝居



・子供たちに人気の千本つり大会などの出店や思い出写真の展示

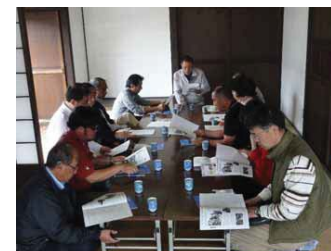
◇先進地事例視察の実施支援



・長野県小布施町



・埼玉県川越市



・群馬県みなかみ町(たくみの里)



・新潟県村上市

■河口浅間まちづくりの会の発足



・先進地事例視察



・定例会の開催



・知事との懇談
(第13回県政ひざづめ談義)



・第3回美しい県土づくり大賞活動賞
の受賞 (第4回推進大会にて)

■その後の支援内容

◇寺川沿い散策路整備についての住民プランの作成支援



・散策路づくり住民プラン

◇河川清掃への参加



・寺川の河川清掃の様子



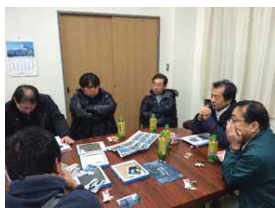
◇旧消防詰所の修景整備支援



・改修前



・改修後



・改修内容の検討



・メンバー自らによる改築作業

◇地区の資源を紹介する景観マップの作成支援



・景観マップの内容検討



・作成した景観マップ

…➡ 今日もつかずはなれず
やわらかいお付き合いが続いています。

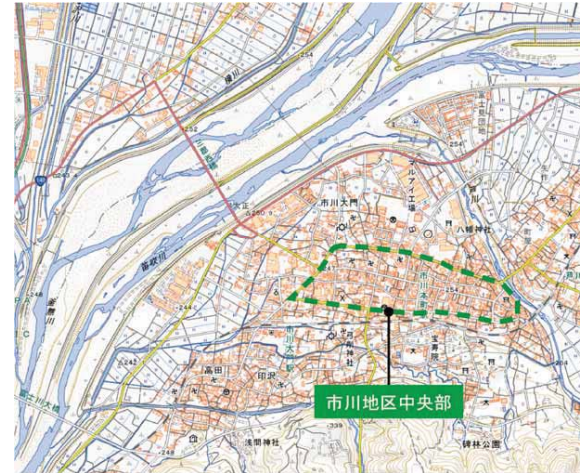
2 景観まちづくり活動に対する技術的支援

事例2

市川三郷町市川地区中央部の景観まちづくり活動支援

— 市川地区中央部まちづくり懇談会 —

市川地区中央部とは

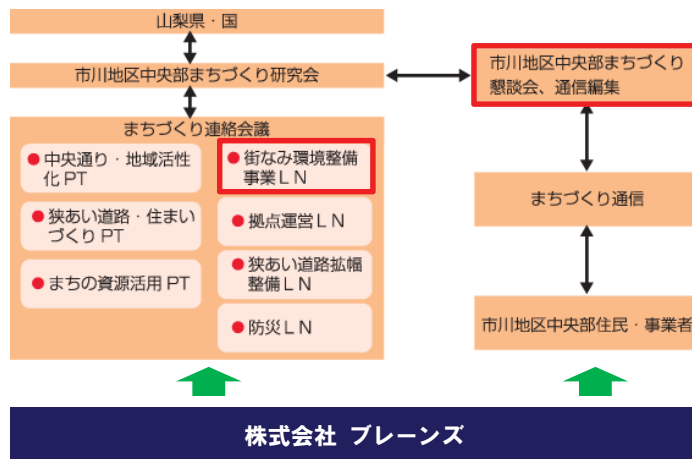


・市川中央部のまちなみ



・ヒヤの風景

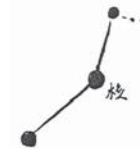
市川地区中央部のまちづくり体制



まちかど修景ネットワークによる景観形成

ステップ1

まずひとつ布石としてのまちかどをつくる



視線が集まるまちかどを核として修景する。

ステップ2

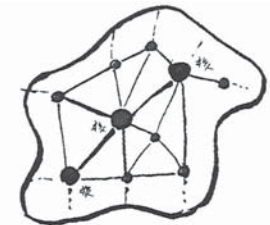
新しいまちかどと系をつくる



新たなまちかどをつくり、歩行者軸によって意識の中でつなげる。

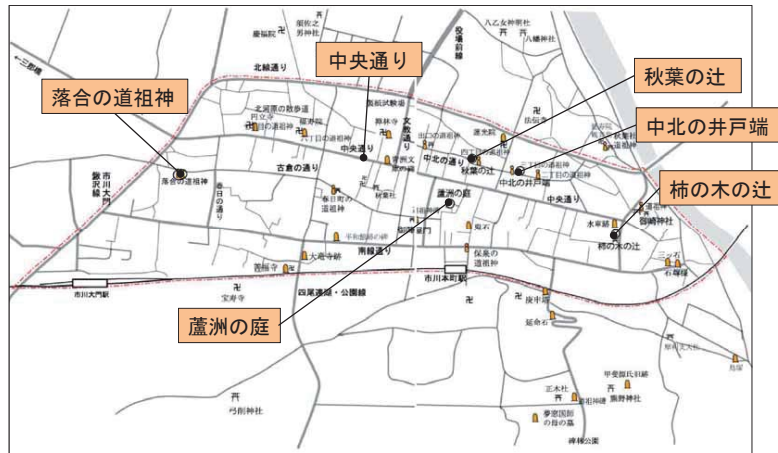
ステップ3

姿を整えるまとまりをつくる



様々なまちかどをつくり、かいわいのまとまりを支える。

■市川地区中央部のまちかど



■まちかど修景のデザイン

ステップ1 まずひとつ布石としてのまちかどをつくる

◇柿の木の辻



・改修前



・改修後

◇中北の井戸端



・改修前



・改修後

■まちかど修景のデザイン

ステップ2 新しい「まちかど」と「系」をつくる

◇秋葉の辻



・道路と共存させた辻広場



・公民館前の広場



・水路と池の再生



・埋もれていた双体道祖神を顕彰

◇蘆洲の庭



・密集市街地の中の庭のような場所



・ステージにもなる広い木製デッキ



・井戸と洗い場



・流し台とパーゴラ

◇中央通り



・改修前



・改修後

◇各種イベント



・浴衣でまち歩き



・和紙の行燈づくり



・合併10周年まちづくり記念イベント

…➡ 多くの人とのつながり(ネットワーク)や活動を“楽しむ”マインドを学びました。

今後の抱負

● 個々の事例は、裏方の小さな努力や取り組みですが、約20年にわたって継続的に積み重ねてきた私たちの目立たない活動に光を当てていただき、ありがとうございます。



● 今後とも山梨県の美しい景観づくりに向けて、誠意と情熱を持って、ひとつひとつ丁寧に活動を続けていきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございました

